

# 公共施設の防犯灯の設置を



安藤 廣美 議員

野方改善センター及び消防分団詰所の駐車場内にしっかりとした防犯灯の設置がなく、以前から夜の会合があるたびに、駐車場が暗いとの声が多く聞かれる。この駐車場に防犯灯の設置はできないか。

## 設置の方向で

町長

野方改善センター周辺には防犯灯は、設置していない。野方支所の玄関前の街灯、改善センターの非常口表示灯が、防犯



防犯灯設置のない野方改善センター前

灯がわりになっっているのではないかと思っていたが、確認したところ、防犯灯がわりとしては、照明不足であると感じた。今後、野方支所・野方

改善センター・消防詰所・駐車場などの照明について総合的に検討し、必要であれば設置をする方向で準備を進めたい。

## 研修報告

### 兵庫県大河内町「定期借地権」制度導入に伴う視察研修

本町議会は、町長の提案する民間資金活用による定住促進策としての、分譲マンション建設計画に係る研修を十月七、八日の二日間実施しました。研修地である大河内町は、兵庫県のほぼ中央部に位置し、人口五千二百三十九人・千六百二世帯（平成十二年国調）で、山林が、町域の約九十パーセントを占め、河川沿いに集落が点在しており、姫路まで五十分、神戸・大阪へも九十分圏内にあります。

この町は、旧役場庁舎跡地の有効活用のため、跡地利用について、民間に提案を求めたが、具体化は無く、その後、地元建設業者と民間不動産会社によるマンション建設の提案がなされ、町は土地のみの提供とし、建物建設を建設業者、販売を不動産業者とする民間活力導入によるPFI事業によりマンションを建設しました。



研修風景

## 研修内容

- 一 マンション建設の経緯とPFI
- 二 定期借地権制度について
- 三 宅地分譲及び定期借地権の活用について
- 四 他で導入されている定期借地権制度と大河内町との違い
- 五 定期借地権の単価
- 六 今後の住宅施設策及び定期借地権制度について
- 七 大河内町の定期借地権制度導入の成功要因